

放送日 令和7年1月6日（月）
担当者 市長 上野 正三

皆さま明けましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお喜びを申し上げます。今年は9連休ということで、ゆっくり休めたり、家族との時間ができたのではないかと考えております。そういう中であって「消防」、さらには「除雪センター」、また「子育て支援センターあいあい」の皆様方には、9連休とはならず、大変なご苦労を頂いたことに感謝を申し上げます。

去年は、能登半島地震、また羽田の事故と、大変な災害、事故がスタートの年にありましたが、今年は全国的に見ても、雪の被害以外はないということで、穏やかな正月スタートだったのではないかと考えております。

北広島におきましても、除雪は出ておりますが、大きな事故、災害もなく、穏やかなお正月でありましたので、今年1年、このような穏やかな年になっていただきたいということを願ったところでもあります。

1週間、様々な情報媒体などを見る機会がありましたけれども、やはり、ボールパークに対するネガティブな意見、さらには、さすがボールパークだというような意見がたくさん載っていたのを拝見させていただいたところでもあります。ボールパークにつきましては、皆様方の大変なご努力によりまして、オープンをして今年3年目を迎えます。1年目は346万人、2年目は418万人ということで、大変多くの方々道内外、海外から来られ、交流人口が増えたということで、目標は達成できているのではないかと考えているところでもあります。

まだまだ、これから様々な進化をするわけですが、油断することなく、まちづくりにあたっていかなければならないと考えております。ボールパークに来場された400万人のうち200万人以上は、日本ハムファイターズの成績の効果だと思っておりますが、それ以外で200万人の方々来られるということは、日本ハムファイターズ

の様々な事業が、ここに結びついているのではないかと考えております。

北広島市は今年、開村141年になります。我々はやはり、先人の思いをしっかりと胸に浮かべながら、この歴史を振り返り、まちづくりを進めていかなければならないと考えております。市のキャッチコピーは、大志をいただくまちでありますので、1年間、皆様方におかれましては、自分の仕事だけではなくて、市全般にわたりまして、大志をいただくまちづくりに努めてもらいたいと考えているところであります。良い仕事をするためには、やはり健康が第一であります。今年1年、皆様方におかれましては健康に留意をされまして、市民のためにしっかりと仕事をしていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いを申し上げましてご挨拶とさせていただきます。